

「燃える男」のDNAは、運命に導かれるよう東北の地でプロ人生をスタートさせる。倉敷商高の引地は、翻志あふれる投球で中日のエースとして148勝を挙げ、今年1月に亡くなったOBの星野仙一さんが最後に指揮を執った楽天から3位指名。「何かの縁なのかな。楽天で日本一のピッチャーになりたい」と決意を新たにした。



楽天から3位指名を受け、笑顔でポーズをとる引地秀一郎投手（倉敷商高）

日本一の投手に 楽天3位・引地（倉敷商高）

（山陽新聞）

| 星野魂継承へ | |
|--|------------|
| 投手・倉敷商高 | 引地秀一郎 楽天3位 |
| 倉敷商の大先輩で、今年1月に70歳で死去した元楽天監督の星野仙一氏を目指に掲げた。追いついて、抜けた | 星野魂継承へ |

（スポニチ）

3位引地 星野さん魂継承だ

樂天から3位で指名を受けた倉敷商の引地秀一郎投手（3年）が、闘う男の背中を追って、プロの扉を開く。同校は今年1月に世界を離れた星野仙一氏など数人のプロを輩出している。高校から直接プロ入りは創部86年目で初だが、倉敷マスカットスタジアムで秋季キャンプを担当。当時監督だった星野氏の姿を「遠くしかから眺めているだけでした」と振り返った。最速151キロを誇る18歳88の長身右腕。星野は最速151キロ。納得のいくボールはまだ10球に1球くらい」と言うように相前後だが、その部分、伸びしろは計り知れない。

（ニッカン）

倉敷商・引地が仙さん超え誓う
（楽天3位）倉敷商は、同校OBでもある元楽天監督の故・星野仙一氏超えを誓った。最速151キロの本格派右腕は中学時代、倉敷マスカットスタジアムでの秋季キャンプを見学したことがある。「縁を感じる。星野さんに近づいて、追い越した」と日本一の投手になりたい」と声をはずませた。同校から直接プロ入りは創部86年目で初めて。

3位引地 星野さん魂継承だ

（デイリー）

夢は星野2世

（ニッカン）

（報知）

（山陽新聞）